

# 平成 2 9 年 度 事 業 報 告

## 1 教育支援事業（母校、地域、在学生への支援）

- (1) 経済学部との連携による、学生の就職活動に対する支援の推進
  - ① 就職アドバイザー 4 人による学生の就職相談への対応  
毎週、月・火・木・金曜日の 14：30～16：30 実施（経済学部就職相談室）
  - ② 模擬面接の実施（10 月 18 日～12 月 6 日の間の水曜日に 6 回実施、参加企業：6 社）  
企業等の人事担当者、就職アドバイザーが面接官になり、学生を対象とした集団模擬面接を実施
- (3) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成
  - ① 全国大学対抗簿記大会への助成
  - ② 公認会計士試験、税理士試験合格者の表彰、副賞助成
  - ③ 経済学部職業会計人コース奨学金造成に対する助成
- (4) グローバル人材育成に対する助成
  - ① 英会話集中講義に対する助成（8 月 1・2 日（A 日程）、8 月 3・4 日（B 日程））  
経済学部及び他学部の学生等を対象に、外部（プール学院大学）の外人講師を招聘して実施
- (5) 公益財団法人山口大学後援財団に対する支援  
日中学術交流活動に対する寄附
- (6) 経済学部の学科別成績優秀者及び TOEIC 成績優秀者の表彰、副賞助成

## 2 交流事業

- (1) 山口大学同窓会（各学部同窓会の連合同窓会）を支援し、他学部同窓会との交流を促進  
山口大学ホームカミングデーへの積極的参加等
- (2) 卒業時、卒業生（新会員）に「鳳陽会」の紹介冊子「花なき山の・・・」及び記念品（シャープペンシル）を配付するとともに、住所の連絡、支部活動への参加、会費の納入を依頼
- (3) 会員と学生との積極的交流
  - ① 学生ゼミ連主催の「卒業祝賀会」への会員（役員、山口支部会員等）の積極的な出席
  - ② 山口支部総会への山口大学留学生の招待等
- (4) 新入生の保護者を対象とした「保護者懇談会」において、「鳳陽会」の沿革、活動内容を紹介し、同窓会活動に対する理解を求めた。
- (5) 中央寮歌祭（東京支部）、岡山寮歌祭（岡山支部）への参加に対する支援

## 3 同窓会関係事業

- (1) 第 87 回通常総会（全国総会）を開催し、会員相互の交流を促進した。
  - ・ 日 時 平成 2 9 年 6 月 17 日（土） 16：00～19：00
  - ・ 場 所 〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目 1 番 1 号 ホテルグランヴィア大阪
  - ・ 出席者 約 200 名（経済学部の招待学生：3 名）
- (2) 各支部総会への積極的参加  
名古屋支部、京滋支部等 14 支部に出席
- (3) 会員の動静管理や鳳陽会関係資料の充実  
各支部との連携の下、会員の動静把握・整理や各支部・会員へのデータ提供を行うとともに、鳳陽会関係資料の充実に努めた。

#### 4 会報発行事業

##### (1) 機関誌「鳳陽」の編集、発行及び送付・配付（年3回）

- ・ 第160号（5月発行）  
従来どおり、海外会員を含む全会員（住所判明者：約12,700名）へ送付
- ・ 第161（9月発行）、第162号（1月発行）  
当会の財政状況を踏まえ、正会員（年会費納入会員及び賛助会費納入会員：約2,900名）のみ送付
- ・ 経済学部の教官（現・旧）、大学院経済研究科の在學生、経済学部生及び新入生保護者等に配付
- ・ 山口大学本部（総務部）、他学部同窓会及び他大学同窓会等へ送付

#### 5 本年度の重点施策

年度当初に掲げた重点施策である鳳陽会活動の活性化の推進、財政基盤の健全化の推進、経済学部との一層の連携強化に向けて、次のとおり取り組んだ。

##### (1) 鳳陽会各支部の活動に関するアンケート

- ・ 鳳陽会の全国40支部を対象にアンケートを実施し、その結果を取りまとめた。
- ・ アンケート結果を役員、顧問及び各支部長宛て送付し、情報を共有

##### (2) アンケート結果に基づく具体策についての検討・方針決定

- ・ 理事5名で構成する具体策検討プロジェクトチームを設置し、具体策への取組について議論を重ね、「アンケート結果に基づく具体策への取組」を取りまとめた。
- ・ 理事会において「アンケート結果に基づく具体策への取組」について審議し、取組方針を決定した。

# 正味財産増減計算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	差異
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	3,959,678	3,630,078	329,600
受取入会金	6,760,000	7,240,000	△ 480,000
受取会費	3,331,000	3,129,000	202,000
受取寄付金	23,402	203,680	△ 180,278
受取広告料	485,000	545,000	△ 60,000
受取利息	46,053	4,064	41,989
雑収入	134,450	20,922	113,528
経常収益計	14,739,583	14,772,744	△ 33,161
(2) 経常費用			
① 事業費	11,140,696	11,407,539	△ 266,843
給料手当	3,273,524	3,403,238	△ 129,714
福利厚生費	490,527	469,351	21,176
教育援助費	1,513,344	1,671,652	△ 158,308
情報交流費	910,678	1,109,330	△ 198,652
減価償却費	520,523	520,523	0
通信運搬費	1,433,250	1,469,208	△ 35,958
消耗品費	54,421	39,297	15,124
「鳳陽」刊行費	1,858,756	1,763,812	94,944
同窓会事業費	900,484	793,922	106,562
光熱水料費	185,189	167,206	17,983
② 管理費	4,765,441	4,850,034	△ 84,593
給料手当	1,407,716	1,539,370	△ 131,654
福利厚生費	210,225	201,152	9,073
会議費	167,789	160,397	7,392
旅費交通費	780,559	624,824	155,735
通信運搬費	363,985	360,515	3,470
減価償却費	223,081	223,081	0
消耗品費	52,438	41,549	10,889
消耗品什器備品費	95,860	74,454	21,406
修繕費	0	0	0
光熱水料費	79,367	71,660	7,707
賃借料	640,900	680,763	△ 39,863
租税公課	272,600	272,600	0
雑費	470,921	599,669	△ 128,748
経常費用計	15,906,137	16,257,573	△ 351,436
当期経常増減額	△ 1,166,554	△ 1,484,829	318,275
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,166,554	△ 1,484,829	318,275
一般正味財産期首残高	61,868,550	63,353,379	△ 1,484,829
一般正味財産期末残高	60,701,996	61,868,550	△ 1,166,554
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			0
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	120,300,000	120,300,000	0
指定正味財産期末残高	120,300,000	120,300,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	181,001,996	182,168,550	△ 1,166,554

注) 上記正味財産増減計算書は、平成20年会計基準で作成

## 貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度末	前年度末	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	16,808,069	17,082,120	△ 274,051
流動資産合計	16,808,069	17,082,120	△ 274,051
2 固定資産			
(1) 特定資産			
前受入金引当資産	30,860,000	31,120,000	△ 260,000
記念基金引当資産	117,500,000	117,500,000	0
建設基金引当資産	1,800,000	1,800,000	0
教育研究積立金引当資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	37,195,506	36,451,902	743,604
特定資産合計	189,355,506	188,871,902	483,604
(2) その他の固定資産			
建物	8,551,583	9,220,514	△ 668,931
建物付属設備	86,200	124,700	△ 38,500
構築物	234,697	251,329	△ 16,632
什器備品	542,102	561,643	△ 19,541
出資金	30,000	30,000	0
投資有価証券	2,610,944	3,337,598	△ 726,654
その他の固定資産合計	12,055,526	13,525,784	△ 1,470,258
固定資産計	201,411,032	202,397,686	△ 986,654
<b>資産合計</b>	<b>218,219,101</b>	<b>219,479,806</b>	<b>△ 1,260,705</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
預り金	0	9,720	△ 9,720
未払金	177,105	81,536	95,569
前受金	6,180,000	6,100,000	80,000
流動負債合計	6,357,105	6,191,256	165,849
2 固定負債			
前受入金	30,860,000	31,120,000	△ 260,000
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	30,860,000	31,120,000	△ 260,000
<b>負債合計</b>	<b>37,217,105</b>	<b>37,311,256</b>	<b>△ 94,151</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産	120,300,000	120,300,000	0
(うち特定資産への充当額)	120,300,000	120,300,000	0
2 一般正味財産	60,701,996	61,868,550	△ 1,166,554
(うち特定資産への充当額)	38,195,506	37,451,902	743,604
<b>正味財産合計</b>	<b>181,001,996</b>	<b>182,168,550</b>	<b>△ 1,166,554</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>218,219,101</b>	<b>219,479,806</b>	<b>△ 1,260,705</b>

註) 上記貸借対照表は、平成20年会計基準で作成